

緑のセンターだより

NO. 211 平成 28 年 10 月 1 日 発行

発行元：(公財) 札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

ブルーベリー

ツツジ科 スノキ属
Vaccinium L.

ブルーベリーはツツジ科スノキ属の低木果樹です。樹高は 15 ~300cm と系統により異なり、葉は卵型~長楕円形で互生します。花は合弁の釣鐘状~壺形で 6~8mm、花色は白~淡桃色で、総状花序で数個~十数個の小花が集合して花房を作ります。また、ブルーベリーは 1 枝に花芽と葉芽が別々につきます(純正花芽)。二十世紀の始め、アメリカ農務省によって野生種から改良されたものが始まりの比較的新しい果樹です。ブルーベリーの野生種は熱帯山岳地帯~温帯及び亜寒帯に広く分布しています。スノキ属の植物は世界に 200~300 種類あるとされおり、我が国の高山地帯に自生する「クロマメノキ」「コケモモ」も同属です。



ヨーロッパからアメリカ大陸に初期に移住した人が当初、東北部の激しい冬の寒さと飢えを乗り越えられたのは、原住民が利用していた野生のブルーベリーの乾燥果実や果実を利用したシロップやケーキのおかげだといわれています。移住者の体験がもととなり、ブルーベリーの栽培と食品産業の歴史がアメリカから始まりました。アメリカでは 1908 年から国家的事業として野生種を栽培すると共に優良品種の育成が開始され、栽培面積は急速に増え、現在の栽培面積は数万 ha に及んでいます。

日本への導入は 1951 年に当時の農林水産省北海道農業試験場がアメリカ マサチューセッツ農業試験場からハイブッシュブルーベリーを譲り受け、生育適応性試験を行ったのが最初のようです。1962 年にはラビットアイブルーベリーが農林水産省特産課に導入されました。そして、1980 年代後半になって大学関係者や民間人によって盛んに導入され、国内での栽培も広がりました。現在、5 系統(種・タイプ)が重要な系統とされ、品種改良が進み、品種数は数百にもなっています。

◎ローブッシュ…野生種の利用が多く、樹は最も小型で小果、果実品質はやや劣る、耐凍性優れる。

◎ハイブッシュ

・ノーザン(北部)ハイブッシュ…pH4.3~5.0 の保水性と透排水性の良い土壌を好む。中型で樹高 1.5~2m、大果で品質良、耐乾性劣る、土壌適応性狭い、耐寒性優れる。

・ハーフハイ(半樹高)ハイブッシュ…pH4.3~5.0 の保水性と透排水性の良い土壌を好む。小型で樹高 1m 前後、中~小果で品質良、耐乾性劣る、土壌適応性狭い、耐寒性優れる。

・サザン(南部)ハイブッシュ…小型で樹高 1m、中~小果、耐暑性有、土壌適応性広い、耐寒性劣る。

◎ラビットアイ…大型で樹高 1.5~3m、中~小果、耐乾・暑性有、土壌適応性は広い、耐寒性劣る。

道内ではノーザンハイブッシュ、ハーフハイハイブッシュが栽培されています。ローブッシュについては耐寒性はありますが果実が小粒で品質がやや劣ること、サザン(南部)ハイブッシュ及びラビットアイは耐寒性がなく、越冬できないため道内での生産果樹としての栽培実績はありません。(K.S)

<参考文献> 「園芸植物大辞典」小学館、「最新園芸大辞典」誠文堂新光社、

「農業技術体系・果樹編」、「ブルーベリー作業便利帳」農山漁村文化協会

10月の園芸作業

このコーナーの園芸作業は札幌地方での目安です。
ここに掲載した以外の作業もたくさんありますので、
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問い合わせください。

緑の相談受付 10:00~12:00、13:00~16:00
☆豊平公園 811-9370 月曜以外毎日
(月祝日の場合は受付し、翌平日休み)
☆百合が原公園 772-3511 木曜、日曜(11月3日まで)
☆平岡樹芸センター 883-2891 水曜、土曜(11月5日まで)

◆秋の庭仕事

1. 芝生の管理

(1) 10月に入ったこの時期、エアレーション、目土掛けや、芝生地の凸凹を修正するなどの芝の老化防止や生育の衰えを回復させる作業は終わっているでしょうか。芝が伸びすぎている場合は蒸れの原因となりますので軽く刈りこんでおきましょう。また、雑草や落ち葉が溜まつたままになっていると、病害虫の発生や春の芝生地の乾きが遅くなり、萌芽の妨げになるのできれいに片付けます。

(2) 来年春の雪融け期に発生する雪腐れ病の予防として、殺菌剤を根雪直前に散布します。散布後20日位で根雪にならない場合はもう一度散布しましょう。芝生と雪腐れ菌核病に適用のある殺菌剤で800~1000倍液を作り、1m²当たり10をジョウロ等で芝生地全体に均一に散布します。

2. 樹木の整枝・剪定

庭木を剪定せずにそのままにしていると、枝が込み合って樹幹の中まで光が入らず、風通しも悪くなり、病害虫も発生しやすくなってしまいます。剪定は樹幹を整え、内部の枝まで日光を当てることにより樹木に活力を与えます。また様々な病害虫から樹木を守るなど、健全な生育のためには欠くことのできない大切な作業で、目的や時期、剪定方法などを理解して行う事が大切です。

a. 落葉後に剪定できるもの

サクラ・ウメ・フジ・キングサリ・モミジ類・ナナカマド・ナツツバキなどの落葉樹全般

b. 秋に背丈を低くしたい時、花芽を見ながらすかし剪定にとどめるもの

サクラ・ウメ・モクレン・コブシ・ライラックなど

c. 秋には花芽が出来ており、強剪定すると翌年の開花に著しく影響するもの。

ツツジ類・ミズキ類・ウツギ類・ユキヤナギ・コデマリ・シモツケ・テマリカンボク・レンギョウ・ハナズオウ・エニシダ・ヤマブキ・アジサイ・スモークツリー等

d. 冬枯れの恐れがある為、秋になるべく剪定しないもの。

耐寒性の無いバラ・ムクゲ・ウメモドキ・ムラサキシキブ等

上記は一例であり、必ずしも剪定してダメではありませんが、枝が込み合っている木は間引き程度の弱剪定を心がける様にします。

この時期、落葉樹については、大枝抜き剪定等の強剪定は可能ですが、樹形を確認しながら剪定をします。また、花木については、落葉樹だからといってむやみに強剪定すると、翌年の花が咲かなくなるので注意します。モミジ類・シラカバ類・ブドウ等については、地温が高いと落葉後でも水揚げを行っている場合があるので、最初から大枝を切除しないで小枝を切って水を揚げているか、いないか確認してから剪定します。

常緑樹については、できれば9月中旬くらいまでに弱剪定で終了させておきましょう。

果樹等については、フジ、ブドウ等水揚げの早い樹種を除き、3月中旬~4月上旬位まで可能ですが、その年の気象条件により異なるので注意が必要です。

3. 落ち葉の処理

落ち葉は土の栄養源です。毎年出る落ち葉、枯れ枝、枯れ草等、様々な生物の遺体が微生物により分解されて柔らかい土壌が出来ます。できた土壌には植物の生育に必要な微量成分がバランスよく含まれており、有機質の肥料となります。落ち葉はゴミとして処理せず、家庭菜園の堆肥や庭木の凍上



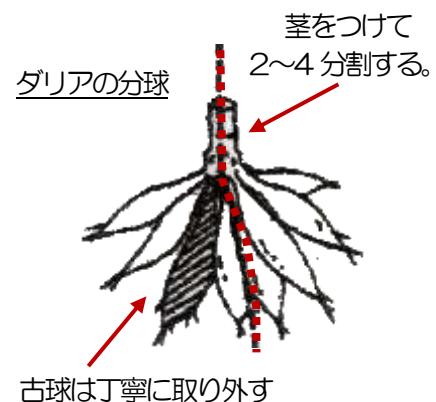
防止、保温材料としても大いに利用すべきです。特に、落ち葉の間に土や米糠等を挟みこみながら堆積して、2~3回切り返しを行うと翌年の秋頃には良い腐葉土ができます。

◆春植え球根の掘り上げと保存

花壇植えのダリア、カンナ、グラジオラスや鉢植えのアマリリス、球根ベゴニアなどは掘り上げたり、鉢から抜いて来春まで保存します。丁寧に保存しないと冬の間に腐敗したり、乾燥して芽が出なくなってしまいます。それぞれの保存方法ポイントをあげていきましょう。

ダリア

- ① 初霜にあたって葉が枯れたら、晴天の日を選んで茎を地際より少し上で刈り取ります。
- ② 球根に傷をつけないように、広く深く掘り上げます。
- ③ 土を落とし、球根全体を乾かします。大株は二つに分割します。(大きければ3~4分割でも良いです)。その際、球根のついている茎の部分に芽があるので、球根を一つづつバラバラにしないで、茎を5cm程度ついたままの状態になるように分けましょう。
- ④ ダンボール箱、木箱、発泡スチロール箱にオガクズ、モミガラ、ピートモス、バーミキュライト、新聞紙などのいずれかを少し湿らせてつめ、その中に球根を入れます。
- ⑤ 5~8°C程度の温度が保てる部屋や地下室等に保存し、月に1回くらいは球根を出して見て、乾燥気味の時は常温の水を噴霧して湿らせます。(湿潤保存)



カンナ

- ① 霜に当たる前に茎葉を地際で刈り取り、根を傷めないように掘り上げます。
- ② 土のついたまま、株分けをしないで、ダリアと同様に保存します。土を落として保存すると根茎が枯れ易いので注意します。
- ③ 保存温度は、8~10°Cです。(湿潤保存)

グラジオラス

- ① 茎葉がやや黄変してきたら、晴天の日に掘り上げます。
- ② 大まかに土を落として風通しの良い日陰に吊り下げ、約2週間ほど乾かします。
- ③ 古い親球と木子を取り除き、茎葉をはずして球根だけにし、紙袋などに入れて室内で保存します。(乾燥保存)

アマリリス

- ① 花が終わって、鉢のままで管理してきたものは、鉢土を乾かしてから鉢から抜きます。
- ② 庭植えしたものは、1~2度霜に当たてから掘り上げます。
- ③ 葉を切り取り、ダンボールの箱などに入れて、冷暗所(5~8°C)で2月頃まで保存します。
- ④ 花芽がわずかに見えたら、鉢に植え込んで水やりをし、明るい所(15°Cくらい)で管理します。

球根ベゴニア

- ① 鉢植えのものは、葉が落ち、茎が倒れたら球根の充実の目安です。鉢のまま5~6°Cの場所で春まで保存し、植替えます。球根を取り出してダリアと同様に保存しても良いです。
- ② 庭植えは、9月中旬に鉢上げして居間で開花させることはできますが、球根を充実させるためには、10月中旬から水を控え10°Cくらいの所に置くと、やがて葉を落とし、茎も倒れるようになります。その後球根をダリアの球根と同様に保存します。

●保存容器について

- ① ダンボール箱保存の場合・・・ポリ袋の中にオガクズ、モミガラなどを入れ、少し湿らせてその中に球根を入れます。
- ② 発泡スチロール箱保存の場合・・・ふたに穴を開け、空気の流通ができるようにしておきます。



10月～11月の催しのお知らせ

豊平公園 緑のセンター 豊平区豊平5条13丁目 TEL011-811-6568 [Http://www.sapporo-park.or.jp/toyoHira/](http://www.sapporo-park.or.jp/toyoHira/)

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
展示会				
セントポーリア展	10月4日(火)～10月10日(月祝)	北海道セントポーリア愛好会	入場無料	
盆栽展	10月7日(金)～10月10日(月祝)	札幌盆栽会	〃	
秋の風流盆栽展	10月14日(金)～10月16日(日)	風流盆栽会	〃	
菊花展	10月25日(火)～10月30日(日)	札幌菊花同好会	〃	
レカンフラワーの魅力 ～乾燥草花のコラージュアート～	11月1日(火)～11月6日(日)	レカンフラワー協会フルールアール	〃	
洋ラン展	11月8日(火)～11月13日(日)	北海道蘭友会	〃	
園芸教室・自然教室				
セントポーリアの育て方	10月8日(土)	13:30～	9/11(日)～	無料
冬囲いの仕方	10月12日(水)	〃	〃	〃
フジ・ブドウの整枝・剪定	10月16日(日)	10:00～, 13:30～	10/12(水)～	100円
秋の観察会	10月22日(土)	10:00～	〃	〃
洋ランの冬の管理	11月12日(土)	13:30～	〃	無料
クラフト教室				
あけびとハーブのトレー	10月26日(水)	10:00～	10/12(水)～	2,300円
アレンジ押し花作品作り「木の葉のブローチ」	10月30日(日)	10:00～	〃	2,000円
レカンフラワーのミニ額作り体験講習会	11月6日(日)	10:00～	〃	2,500円

百合が原緑のセンター 北区百合が原公園210 TEL011-772-3511 [Http://yuri-park.jp/](http://yuri-park.jp/)

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
講習会・クラフト講習・実践講座！				
樹木の冬囲い	10月9日(日)	10:30～	9/11(日)～	130円
バラの雪囲い	10月9日(日)	13:30～	〃	〃
お散歩ガイド	10月15日(土)・22日(土)	13:00～	直接会場へ	無料
紅葉の庭園ツアー	10月22日(土)	10:30～	10/12(水)～	〃
展示会				
秋の花展	10月4日(火)～10月23日(日)			130円
イベント				
紅葉祭り	10月15日(土)	10:00～	直接会場へ(雨天決行)	一部有料

平岡樹芸センター(みどりーむ) 清田区平岡4条3丁目 TEL011-883-2891 <http://www.sapporo-park.or.jp/jyugei/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
園芸教室・自然教室				
果樹の整枝・剪定	10月9日(日)	10:00～, 13:30～	9/11(日)～	300円
フジ・ブドウの剪定	10月23日(日)	10:00～, 13:30～	10/12(水)～	〃
クラフト教室				
あけびとふじづるのバスケット	10月22日(土)	10:30～	10/12(水)～	2,300円
紅葉をお楽しみいただくため、開園期間を11/6(日)まで延長いたします。(11月7日より冬期閉園となります。)				

その他の公園

イベント 内容	日時	備考	問い合わせ・申込み先
紅葉まつり	10月8日(土)～11月3日(木祝)	駐車料金有、遊びにより 有料、入園料別途	滝野すずらん 592-2222
顔に見える葉っぱを探せ！	10月11日(火)～10月31日(月)		丘陵公園 592-3333
自然観察会	10月16日(日)10:00～	直接会場へ:100円	前田森林公园 681-3940
秋の実りと紅葉を楽しむ	10月19日(水)10:00～	直接会場へ:100円	平岡公園 881-7924
種から育てる～どんぐりの巻	10月22日(土)10:00～	要申込:300円	モエレ沼公園 790-1231
モエレクラフトⅧ	11月5日(土)10:00～	当日先着:有料	
野鳥観察会	10月23日(日)7:00～	要申込:無料	月寒公園 818-3150
創成川ハロウィン	10月23日(日)11:00～	遊びにより有料	創成川公園 221-4100
サケ・タッチ・プール	10月30日(日)13:00～	直接会場へ:無料	さけ科学館 582-7555
琴似発寒川サケ観察会	11月5日(土)10:00～	直接琴似発寒川農試公園橋下流へ:無料	
子りす工房おとなの日 「クリスマスリース」	11月10日(木)10:00～	要申込:1500円(予定)	西岡公園 582-0050